

三智創造

湯梨浜中学校だより

『礼輪笑活（れいわしょうかつ）』

湯梨浜町立湯梨浜中学校

校長 梅津 寿文

令和2年9月8日

【「1万ボルトの瞳の輝きでヒーローに！」】



「第2回運動会」が9月5日に開催されました。当日は絶好のコンディションの中、たくさんの保護者の皆さまから温かい声援をいただいて、盛大な運動会となりました。

今年の生徒会スローガンは『笑華～さらなる高みへ～』それぞれが一生懸命努力し役割を果たしたことで、このスローガンの第一段階は十分に達成されたように思います。今年は新型コロナウイルスへの対応のために、生徒たちは夏休みから準備に入っているが途中で活動が停止となりました。2学期に入ってから猛暑や強風等で練習にもしっかり取り組むことができませんでしたが、当日は半日開催ながら「完全燃焼」した生徒たちも多かったように思います。開会式の挨拶で話したとおり、最近、巷では昭和の頃の名曲が見直されてるようで、運動会の前日の給食の時には数十年前のヒット曲「堀内孝雄の『君の瞳は一万ボルト』と甲斐バンドの『ヒーロー』」をかけてみました。意図は、さらなる高みをめざして、一人一人が瞳を輝かせ、自分の心の中で自分自身がヒーローになれるような活躍をしてほしいと願って選曲しました。その思いにこたえて、一生懸命に頑張る瞳がとてもまぶしく輝いた運動会でした。

当日の挨拶でもお伝えしたとおり、地域ボランティアやPTA役員の方々に駐車場の整理や案内、テントの設営等、大変お世話になりました。ありがとうございました。



【教職員の1学期の振り返り(自己評価・中間評価)】

開校して一年半が経ちました。2年目に入り、4月からの生徒たちの学校での学習や生活のようす、教職員の取り組みの振り返りと今後の対策について、教職員自身の自己評価を行いました。そのまとめをホームページに掲載していますのでご覧ください。他校ではこうした場に掲載する例が少ない「一学期の取り組みの振り返り」、そして、それらの現状に対する今後の対応策を考えています。なかなか思うような成果が出ていないことも多々ありますが、この短期間でも少しずつ成果が上がっていることもあります。「学校のようすがわからない」という保護者や地域の方々の声も聞こえてきますが、まずはご覧いただき、今後また参観日や懇談等でご意見をいただければ幸いです。

【われら鳥取県民！】

9月12日は「とっとり県民の日」です。明治の廃藩置県により鳥取県ができ、明治9年に島根県に併合された後の明治14年9月12日に再び鳥取県ができました。ふるさと鳥取に関心を持ち、県民として「ふるさとを愛する心」と「自信・誇り」を育てていきましょう。